

# 東京滝川会だより

第49号

TOKYO

TAKIKAWA

<事務局>滝川市大町1丁目2番15号

滝川市経済部商工労働課

平成21年2月発行

TEL 0125-23-2716 FAX 0125-23-5839

E-mail kougyou@city.takikawa.hokkaido.jp

URL http://www.city.takikawa.hokkaido.jp

## 総会を開催

### 2009年度東京滝川



東京滝川  
会の総会を  
一〇月十八  
日にアルカ  
デア市ケ  
谷で開催い  
ました。  
総会には、  
五四名の会

員、来賓の皆様が出席され、平成一九年度の事業報告・決算報告並びに、平成二  
十年度事業計画(案)・予算(案)の審議  
を行い、また、新理事に、松本守氏、今  
野利春氏を選任し、すべての議案が承認  
されました。

引き続き行われた懇親会では、大川

会長が、「今年、滝川市は  
市制五十年を迎え、当会  
も記念式典の席上におい  
て、特別表彰をいただい  
た。今後もより一層この会  
を盛り立て、ふるさとに  
寄与したい」とあいさつし  
ました。来賓の田村滝川  
市長からは近況が報告さ  
れ、「企業進出などの情報



提供、またふるさと納税の協力をお願い  
したい」と述べられ、中田滝川市議会議  
長の乾杯により、なごやかに懇談会が始  
まりました。懇親会の中では市制施行時  
や昭和四十年代の懐かし滝川の街なみ  
の映像が映し出され思い出話に花が咲い  
ていました。会場には田村市長提供の金  
滴酒造の吟醸酒をはじめ、丸加高原トマ  
ト・りんごジュース、江部乙りんごなど、  
旬な味が並びふるさとの味を堪能され  
ました。

続いて恒例の「ふるさと産品」ビンゴゲ  
ーム大会を行い、松尾ジンギスカンギフト  
セットや地元のお米、長芋などの農産品  
セット、はちみつ、こだわりジャムセットな  
ど盛り沢山の景品を皆さんにお持ち帰  
りいただきました。

また、サッポロビールのご協力をいただ  
き北海道ワイン等の抽選  
会も行いました。

最後に増田副会長によ  
る結びのあいさつで閉会と  
なり、参加記念品として  
滝川産ハルユタカ小麦を使  
用しているラーメンと菜の  
花ドレッシング、りんごを  
お土産にお持ち帰りたい  
できました。

## 会員交流会を開催

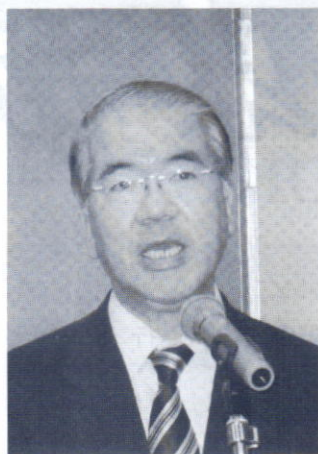
十月四日・五日の両日、代々木公園  
に於いて、会員交流会を開催しました。  
このイベントは㈱マツオが北海道フェ  
ア in 代々木に出店しており、そのブ  
ースの一部をお借りして、ふるさとの  
味ジンギスカンを食べながら会員同士  
の交流や親睦を深めていただく趣旨で  
行ってい  
ます。



当日は  
天候にも  
恵まれ、  
増田副会  
長をはじめ  
五十余  
名の会員  
の皆さん  
が家族や  
友人を連れて参加していただきまし  
た。

会場には、北海道ふるさと会の道内  
各地の名産品が販売されており、皆さ  
んカニや海産物を買求め、北海道の  
味覚を堪能しておりました。今年も実  
施する予定ですので、是非、足をお運  
びください。お待ちしております。

新たに理事になられた今野利春さん



○ご出身と滝川との関わりについてお聞かせ下さい。

生まれは上川郡上士別村(現士別市)で、父親の仕事の関係で、六年生の時に和寒から第一小学校に転校してきました。当初は、クラスメートは皆、頭が良さそうで劣等感の日々でしたが、給食を食べるのは初めてで、お昼は楽しみでした。放課後は名店ビルの屋上で飼われているサルが珍しくて毎日見に行っていた思い出があり、高校卒業時まで七年間、多感な時期を滝川で過ごしました。

○高校卒業後についてお聞かせ下さい。

滝川高校を卒業後、文京区の本郷館という修学旅行生専門の旅館で住み込みでアルバイトをしながら学費を得て大学に通いました。当時、北海道からの修学旅行生がこの旅館に宿泊する時には本当に懐かしく、普段のアルバイト

の辛さを忘れてお世話させていただきました。

○現在のお仕事についてお聞かせ下さい

総合印刷業の会社に勤務しており印刷物、DVD制作及び企画PRの営業を行っております。

○こちらでお付き合ひのある滝川関係の人はいますか。

一緒に上京した高校の同級生達とは時々会って近況を語り合い励まし合ったりして旧交を温めています。

○滝川での思い出をお聞かせ下さい

私の場合は何と言っても中学・高校での吹奏楽クラブの思い出がすぐに浮かびます。江陵中学校時代のブラスバンドの松浦真先生は練習も厳しかったですが、情熱や愛情がありました。コンクールの全道大会で優勝し、全国大会にも出場できました。先生の教え子の中には、現在音楽会で活躍されておられる方が何人もいらっしゃいます。私は打楽器担当で、肝心なところでよく間違えていつも先生から叱られたのが懐かしい思い出です。その後の人生で壁にぶつかった時には、あの頃のことを思い出して頑張りました。

○東京に暮らして思う滝川の長・短所は

人の大らかさと、青空とみどり豊かな

大自然、そして食べ物・水の美味しさです。私にとってはいつまでも『母なる大地』です。町おこし、地域活性化の情報が他県と比べてPR不足かなと思います。

○ご親戚は滝川市にいらっしゃいますか

実家は今は留萌にありますが、従兄弟や姉夫婦、姪夫婦がおります。

○余暇の過ごし方や趣味は

子供も大きくなりスケジュールが合いませんが、よく家族で近郊ヘドライブに行きます。また、クラシックやジャズのコンサートにも定期的に行っています。

○まちづくりや産業振興にご意見を

北海道の経済不況のニュースに接するたびに胸が締め付けられますが、滝川市の移住者促進プロジェクト、芸術文化やスポーツの振興、そらふちキッズキャンプの活動などは行政と市民が一体となり頑張っておられると思います。

滝川の活性化のために、これらの貴重な活動をさらに広く発信されるよう願っております。東京滝川会の会員の皆様はそれぞれの人脈やルートを沢山お持ちだと思しますので、いままで以上にお声を掛けていただき、情報交換

をさせていただければと思います。そして将来は、東京滝川会の東京事務所ができたらと願っております。



○将来に向けての考えは

私はふるさと滝川に、遠方からであっても何か少しでもお役に立ちたいと常々思っていました。私は多感な年頃を、勉強よりも吹奏楽を中心に滝川で過ごしてきましたので、音楽を通してふるさとに恩返しをしたいと思っています。

現在、その小さな構想をあたためています。可能性が見えたときは、東京滝川会の諸先輩方にもご意見を伺いたいと考えております。その節にはどうぞ宜しくお願いいたします。